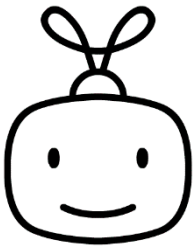

クラストリーム セキュリティホワイトペーパー

1.11 版

株式会社アイ・ピー・エル

1　利用者との責任分界点

株式会社アイ・ピー・エルの責任

株式会社アイ・ピー・エルは、以下のセキュリティ対策を実施します。

- クラストリームアプリケーションのセキュリティ対策
- クラストリームアプリケーションに保管されたお客様データの保護
- クラストリームアプリケーションの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- クラストリームアカウントの適切な管理（登録、削除、組織管理者権限の付与など）

2　データ保管場所

- お客様からお預かりしたデータは、日本国内のデータセンターに保管されます。

3　データの削除

- クラストリームで利用するストレージデバイスが製品寿命に達した場合は、お客様からお預かりしたデータを退避した上でストレージデバイスを廃棄します。廃棄するストレージデバイスは、お客様からお預かりしたデータがアクセス権のない人々に流出しないように消磁され、物理的に破壊されます。
- クラストリーム利用に関する契約が終了した場合、契約終了後 5 営業日以内に環境を停止し、環境を停止した日の翌々月初にデータ削除を行います。（アクセスログを除く）
- アクセスログについては 13 ヶ月間保管をしています。

4　暗号化の状況

- データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名、メールアドレス等のユーザー情報）は暗号化され、適切なアクセス権のもとで保管されます。
- 動画データは適切なアクセス権のもとに保管され、通信時に暗号化(AES-128)して配信されます。
- パスワードは、不可逆暗号化(ソルト付与+ハッシュ化)された状態で、データベースに保管されます。
- お客様の端末と、システムとの間のインターネット通信は、SSL/TLS 通信(SHA-256)によって暗号化されます。

- いずれの暗号化方式も総務省・経済産業省が公表した「CRYPTREC 暗号リスト」に準拠しています。
  - ○ CRYPTREC 暗号リスト https://www.cryptrec.go.jp/list/cryptrec-ls-0001-2012r4.pdf

5 変更管理

- サービスのバージョンアップ情報を始めとした、各種の変更に関する情報は、下記のリンク先 Web ページの「リリースノート」より閲覧することが可能です。
  - ○ クラストリーム よくある質問 https://faq.classtream.jp/
- また、サービスのバージョンアップが実施された場合、クラストリームサポート担当から、サービス登録時に株式会社アイ・ピー・エルにご提供いただいたメールアドレスに対し、メールにてご連絡いたします。

6 手順書の提供

- お客様が利用できる手順書は、下記リンク先より閲覧することが可能です。
  - ○ マニュアル
    https://faq.classtream.jp/%E6%93%8D%E4%BD%9C%E6%96%B9%E6%B3%95%E7%AE%A1%E7%90%86%E3%82%B5%E3%82%A4%E3%83%88

7 バックアップの状況

- データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名、メールアドレス、各機能で利用するデータなど）は、日次でバックアップを取得しています。バックアップは、1 世代分保管されます。
- 但し、お客様によるバックアップデータの復元等に関する要望は、承っておりません。

8 ログのクロックに関する情報

- クラストリームサービス内で提供されるログは、タイムゾーン UTC で管理され、ログ取得ツールのタイムゾーンに変換されて提供されます。
- ログの時間は、NTP サービスと同期しています。

9 脆弱性管理に関する情報

- クラストリーム開発チームは、システムで利用している OS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。

- システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、テスト環境での検証を経た後、速やかに適用されます。
- 適用された脆弱性情報は、必要に応じて弊社製品ホームページのよくある質問ページ「リリースノート」にて公開しています。

10 開発におけるセキュリティ情報

- クラストリームシステムの開発は社内で定められたコーディング規約や開発方針に従って実施されます。

11 インシデント発生時の対応

- お客様に大きな影響を与えるセキュリティインシデント(データの消失、長時間のシステム停止等)が発生した場合は、インシデントの発生を認知してから 24 時間以内を目標に、クラストリーム利用契約時にご提供頂いた組織管理者のメールもしくは電話に連絡します。
- 情報セキュリティインシデントに関する問合せは、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「クラストリームサポート担当」窓口より受け付けています。

12 お客様データの保護及び第三者提供について

- お客様から預かったデータを適切に保護することは、株式会社アイ・ピー・エルの責任です。ログデータを含むお客様データは、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、クラストリーム開発チームの一部の人間しかアクセスできない、限られたアクセス権のもとで保管されます。
- 但し、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、株式会社アイ・ピー・エルは、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。

13 適用法令

- お客様と株式会社アイ・ピー・エルとの間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

14 認証・情報セキュリティに関する監査

- 株式会社アイ・ピー・エルは、ISMS を取得しており、定期的にクラストリームのクラウドセキュリティに関する監査を実施しています。

- 個人情報保護法をはじめ、日本法を順守していることを定期的に内部監査で確認しています。
- お客様からの要求に応じて監査の結果を公開します。

15 外部クラウドサービスの利用

- クラストリームでは、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。

クラウドサービス名：**AWS**

機能	インフラ構築、運用
運営会社	アマゾンウェブサービスジャパン株式会社
認証取得	ISO27001(ISMS)
情報	ユーザー情報、動画情報、添付ファイル等 https://aws.amazon.com/jp/compliance/iso-27001-faqs/

クラウドサービス名：**BizGr@nd**

機能	インフラ構築、運用
運営会社	株式会社電算システム
認証取得	ISO27001(ISMS)、プライバシーマーク
情報	動画等 https://www.densan-s.co.jp/isms.html

クラウドサービス名：**Next Generation EASY Cloud**

機能	インフラ構築、運用
運営会社	株式会社アイネット
認証取得	ISO27001(ISMS)、プライバシーマーク
情報	動画等 https://www.inet.co.jp/sustainability/evaluation/

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2020/12/18	初版発行
1.1	2021/01/13	データの削除項にストレージデバイスの廃棄に関する内容を追記
1.2	2021/01/15	データの削除に関して論理削除までの期間を変更
1.3	2021/03/04	アクセスログの保管期間に関する内容を追記
1.4	2021/06/07	データの削除方法について記載の文言を変更 脆弱性情報の公開先情報を追記 外部クラウドサービスに該当する URL を追記
1.5	2021/10/26	外部クラウドサービスの表記方法の変更 各外部クラウドサービスの取得認証を追記 使用している外部クラウドサービスを追加
1.6	2021/10/27	アクセスログの保管期間を変更
1.7	2021/11/24	適用された脆弱性情報の掲載方法変更 開発におけるセキュリティ情報の内容を変更
1.8	2021/12/23	不要な文言の削除 データの削除方法について実際の運用に合わせて文言を変更 変更管理について記載の参照先を変更
1.9	2022/5/2	暗号化方式について情報を追加 「認証・情報セキュリティに関する監査」の内容を変更
1.10	2022/12/16	問い合わせに関する記載の文言を変更
1.11	2023/9/4	マニュアルのリンク先変更に伴い URL の変更

クラストリームに関するお問い合わせ

株式会社アイ・ピー・エル
クラストリーム サポート担当
Email：info@classtream.jp